

# 荒天時等における大会開催および対応ガイドライン

Vol.1

令和8年7月

岡山県社会人バスケットボール連盟

令和8年5月29日から運用開始された、新「防災気象情報」を活用し、警戒レベル等に基づく対応を次のとおり定めます。

## ■対象とする災害の種類

河川氾濫，大雨，土砂災害，高潮

※暴風，大雪は警戒レベル相当情報に含まれていませんが，場合によっては対象とします。

## ■開催・中止（もしくは延期）の判断基準

会場の自治体から以下の警戒レベルが発令された場合，

- ・警戒レベル3相当時：大会の中止又は延期を検討・決定する。
  - ・警戒レベル4以上：原則として大会の開催を中止又は延期する。
- ※暴風，大雪警報発令時は警戒レベル3相当時に準ずる。

## ■開催可否の判断タイミング

- ・前日アナウンス：前日の20:00時点の気象情報で，翌日に警報級の荒天が予想される場合  
→ホームページ上で開催中止（もしくは延期）の可能性のある旨を周知します。
- ・開催可否判断：当日の朝5:00時点の気象情報を確認して最終決定します。

## ■開催可否の通知方法

- ・当日朝5:30までに、連盟役員からチーム代表者へ直接電話します。
- ・各チームへTeamJBAから一斉メール配信します。
- ・（一社）岡山県バスケットボール協会ホームページに掲載して周知します。

## ■大会が開催される場合の棄権等の取扱い

### 【自主的な棄権】

通常の棄権として取り扱います。

## ■大会開催中の警報発令及び災害発生の場合

試合進行に関しては状況に注視しつつ，状況悪化の場合は，競技会委員長が各委員会委員長と連絡を取り，理事長と協議し，順延及び中止等を行います。

※このガイドラインに記載されていない事態の場合は，その都度、競技会委員長が各委員会委員長と連絡を取り，理事長と協議し決定します。